

## インターンシップ(就業体験)受入

6月13日から16日にかけて、福井農林高等学校の生徒2名がインターンシップに訪れました。

主に現場での作業を体験してもらいました。リサイクルセンターでの薪割り体験や、間伐材搬出の現場では、担当職員や現場の作業員から指導を受けながら、間伐の手順や方法を行いました。また、コンテナ苗木の植栽作業を体験しました。

当組合での体験を通じて山林の役割等に関心を深めつつ、将来の就業に繋げていってもらえることを願っています。



## 地元小学生による校外学習について

6月22日、地元の金津東小学校2年生児童13名が、生活科の学習の一環として、当組合へ見学に訪れました。

正面玄関を入ると、大きな龍のチェンソーアートに目を奪われていました。DVD鑑賞を通じて当組合ではどんな仕事をしているのか、山林の木は一体どうなっていくのかなど、森林事業について知るよい機会となつたことだと思います。質問もかなり積極的で、短い時間ではありましたが「たんけん」しながら身近にある森林について新たな発見があつたのではないでしょうか。

後日、お礼の手紙が届きました。



## フラワーグリーンフェアについて

6月3日と4日に、福井県総合グリーンセンター等において、第13回みどりと花の県民運動大会「フラワーグリーンフェア」が開催されました。

当組合も、林業機械の実演ということで、「ハーベスター」や「フォワーダ」といった高性能林業機械を使用した伐倒および伐倒した木材を細かくチップに破碎する実演を行いました。



## 役員視察研修について

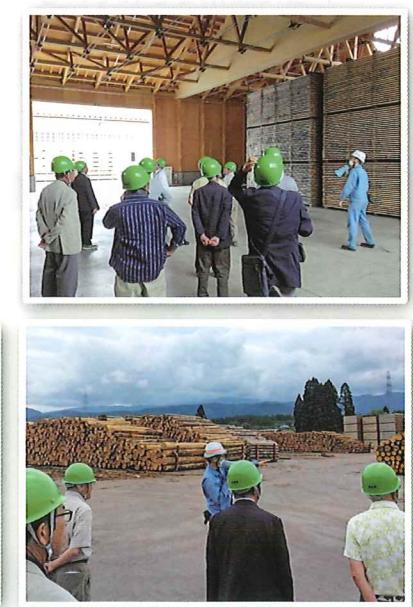
6月14日・15日より岐阜方面へ視察研修に行って参りました。

1日目は、下呂市にある「住友林業岐阜樹木育苗センター」を視察して参りました。コンテナ苗の生産を手掛けており、スギ・カラマツなどの苗を年間約20万本生産予定だということです。1人でも1,500本以上のコンテナ苗木を載せた専用台（ベンチ）を移動できる「ムービングベンチ方式」を採用し、労働負担を軽減しています。段階的に設備を拡充し、地域の品種、少花粉品種などを生産し、2023年度には100万本の生産を目指している、かなり大きな育苗施設です。

2日目は、郡上市にある木材の共同加工、販売を行っている「長良川木材事業協同組合」を視察して参りました。国産材の製材、乾燥加工を行っています。

作業工程ごとに施設が整備されており、効率よく加工を行っていました。

これから森林組合を運営していくうえで、大変意義のある視察研修となりました。



## カントケ菌床予約注文受付

カントケ菌床の予約注文受付中です。  
数に限りがございますのでお早めにご注文  
ください。

● カントケ菌床 450円／1玉



その他資材の販売もしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

★ご注文は、組合窓口・お電話にて受け付けております。

★販売価格が変わる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

TEL.74-2120 FAX.74-2125 【担当 出口】

## お知らせ

### <組合員資格届出書について>

組合員の方が亡くなられた場合は、必ず「組合員資格変更届出書」をご提出いただき、名義変更のお手続きをお願いします。また、口座変更や住所変更等があった場合もお手続きをお願いします。

いまだ届出をされていない組合員の方がおられます。過年度分の出資配当金を振り込むことができず、お預かりしている状態です。できるだけお早めに届出をお願いします。

「組合員資格変更届出書」が必要な方は、当組合までご連絡ください。送付させていただきます。



# 森林の通信

